

あな名残惜しやな

このたび、転勤の辞令を受け、大分を離れることになりました。お世話になった皆さまに心よりお礼を申し上げます。

新鮮な海の幸山の幸、多種多様な温泉、磨崖仏をはじめとする豊かな文化遺産。この2年間で、大分の魅力をたっぷり味わうことができました。東京で暮らす家族も、大分に遊びに来ては、楽しい思い出を持ち帰ってくれました。この先も、機会を見つけて、大分に戻ってきたいと思います。

離任に際して、「豊の国かぼす特命大使」に任命していただきました。私なりの目標の一つが、八幡宮といえば宇佐神宮という認識を広めることです。恥ずかしながら、大阪で生まれ育った私は、大人になるまで八幡様イコール石清水八幡宮（京都府八幡市）だと思い込んでいましたし、関東では、多くの人が鶴岡八幡宮（神奈川県鎌倉市）だと思っています。この状況は寂しく、何よりもったいないので、微力ながら草の根アピールに努めていきます。

それでは、後ろ髪を引かれつつ、臼杵祇園まつり「還御（おかえり）」のかけ声とともに、しばしのお別れです。「あな名残、名残惜しやな～。明年な、長年な」。またお会いできる日を心待ちにしています。大分バンザイ!!（日本銀行前大分支店長）